

## ~TOPICS①~

### 駅前通ににぎわいとくつろぎの空間を

#### ~「エキマエドオリ HANA CAFE 札幌駅前通地区活性化実験」開催~

9月27日(木)~30日(日)に、札幌駅前通及び北3条通にて、「エキマエドオリ HANA CAFE 札幌駅前通地区活性化実験」が開催されました。

この取組は、地域関係者及び関係行政機関を構成員として設立された札幌駅前通地区活性化検討委員会の初めての試みで、札幌のメインストリートである札幌駅前通、北海道庁(赤れんが庁舎)前の北3条通(平成26年度広場化)にて、にぎわいの創出や地域価値向上効果の検証を行い、将来の地区の活性化へつなげていくことを目的としています。



【多くの人でにぎわう北3条通会場】



【駅前通店舗前のオープンカフェ】

実験中には、オープンカフェ利用者及び通行人の方を対象に、アンケート調査が実施されました。駅前通に設置したオープンカフェ・ベンチの利用満足度は「満足」と回答した方が9割を超え、北3条通に設置したイス・テーブルについては、約8割が「満足」との結果が得られました。さらに、今回のような取組によって、駅前通地区の魅力が高まると思うか、という設問についても、9割の方が「高まる」と回答しています。アンケート結果からも、駅前通地区における、憩い、くつろげる空間づくりへの期待の高さが示されました。

今回の実験で得られた成果・課題を踏まえ、官民協働でより良い空間づくりを目指すことが、重要となります。

## ~TOPICS②~

### 国内外に誇れる都市を目指して

#### ~都心部において「特定都市再生緊急整備地域 整備計画」策定~

今年1月に札幌駅・大通駅周辺地域が「特定都市再生緊急整備地域」(※)の指定を受けたことに伴い、5月15日に札幌駅・大通駅周辺地域都市再生緊急整備協議会が設立されました。

この協議会は、当該地域における緊急かつ重点的な市街地の整備に必要な協議を行うとともに、整備計画の策定・計画実施に係る連絡調整を行うことを目的としています。関係行政機関、民間事業者からなる本協議会において、審議の結果、「特定都市再生緊急整備地域整備計画」が策定されました。

この整備計画に基づき、「都市機能の集積・高度化」、「エネルギー供給拠点整備やエネルギーネットワーク形成検討」、「公共交通機関整備による回遊機能の充実強化」、「エリアマネジメント組織の形成強化」等の取組を総合的に推進し、国際的な活動拠点にふさわしい市街地を形成するとともに、これらの優れたまちづくりの展開をパッケージとして国内外に情報発信していきます。

※同地域について(国交省 HP) [http://www.mlit.go.jp/toshi/crd\\_machi\\_tk\\_000008.html](http://www.mlit.go.jp/toshi/crd_machi_tk_000008.html)

札幌の都市再生の取組: <http://www.city.sapporo.jp/kikaku/downtown/tosisaisei/tosisaisei.html>

## 道路空間を憩いの場へ

### ～大通地区オープンカフェ・テラス設置実証実験～

昨年12月、全国で初めて都市再生整備推進法人に指定された札幌大通まちづくり株式会社では、都市再生整備計画を、札幌市へ提案するため、現在、関係者と協議を進めています。同計画にはまちのにぎわいや利便性を高めるための取組として、都市再生特別措置法に基づき、道路空間において道路占用許可の特例や都市利便増進協定を活用した取組内容を記載する予定となっています。これを実現するための取組の一つとして、9月1日及び2日に、駅前通歩道部にカフェテラスデッキを設置する実証実験が実施されました。

当日は、デッキの実寸モデルがコスモビル（南2西4）前に設置され、沿道店舗の協力により、無料試飲も行われました。デッキ上では多くの方が休憩や会話を楽しむ様子が見られ、利用者に対するアンケート調査では9割以上の方が「また利用したい」と回答するなど、大通地区にさらなるにぎわいを生み出す取組として期待が高まる結果が得られました。

今後、まちづくりの担い手が提案する地域価値向上を図る取組が、都心の新たな魅力につながるものと期待されます。



【ボードを用いたアンケート調査も実施】



【歩道上に居心地の良い休憩スペースが出現】

## 今後の都心の動き

### ～WiFiするなら ち・カ・ホ～

札幌市では、今年度、ち・カ・ホ（札幌駅前通地下歩行空間）において、公衆無線 LAN 環境整備（WiFi）の実証実験を実施する予定です。

近年、スマートフォン利用者の急増に伴い、来街者へのサービス利便性向上や海外からの観光客の情報提供ツールとして、公衆無線 LAN 環境の整備へのニーズは高まっており、道外では、京都市や福岡市などで、公共施設において無料での同サービスの提供が行われております。

ち・カ・ホでは、昨年度に実施した公衆無線 LAN の整備や運用についての調査・研究を踏まえ、今年度は公衆無線 LAN 環境へのニーズや整備における課題を検証し、今後の同サービスの本格実施に向けた実証実験を行います。

実施時期・内容等について決まりましたら、市ホームページ等でお知らせします。



【WiFi でさらなる利便性向上へ】